

令和4年度京都府農林水産技術センター生物資源研究センター 成績報告会開催要領

1 目的

京都府農林水産技術センター生物資源研究センターは、京都府農業の発展を担う先端の研究拠点として、京のブランド産品などの新品種育成や微生物利用による環境にやさしい農業技術の開発に取り組んでいます。

当センターの研究成果を府内農業者等に活用していただくため、成績報告会を開催することとし、本年度は京都府オリジナルのエダマメ新品種の育成、微生物資材を利用した黒ダイズの土壌病害の抑制、イネの発芽におけるエチレン生成の解析等に関する研究などについて、当センター研究員が報告します。

2 開催日

令和5年3月22日（水） 10時00分～12時00分

3 場所

京都府農林水産技術センター農林センター 3F 講堂（京都府亀岡市余部町和久成9）
ZOOM ウェビナーによるオンライン配信を併用

4 参加申込み

当センターのweb サイト上（下記URL）の申込フォームによる事前申込み

URL <https://forms.office.com/r/SSKNCLa9jW>

受付期間 2月20日（月）15時00分～3月17日（金）15時00分

5 主催

京都府農林水産技術センター生物資源研究センター

6 内容

(1) 開会あいさつ

(2) 報告（概要は別紙のとおり）

① イネ種子の発芽におけるエチレン生成の解析

基礎研究部 参事 ^{もりた しげと} 森田 重人

（併任 京都府立大学大学院 生命環境科学研究科 准教授）

② 収穫可能な期間が長い8月穫り丹波黒大豆枝豆新品種の育成 ～品種特性及び普及に向けた展望～

応用研究部 技師 ^{ないとう いっぺい} 内藤 一平

③ 赤い熟果生産に適した伏見とうがらし新品種の育成 ～有望系統の栽培特性評価～

応用研究部 主任研究員 ^{かもした てつや} 鴨志田 徹也

④ 新しい食べ方で京の伝統野菜の復活を ～紫・赤色のカラフルな小カブ品種を育成中～

応用研究部 主任研究員 ^{いわかわ ひでゆき} 岩川 秀行

⑤ 黒ダイズにおける土壌伝染性立枯病に対する土壌微生物資材による発病抑制効果

応用研究部 主任研究員 ^{とくまる すすむ} 徳丸 晋虫

⑥ 花菜根こぶ病に対する新規土壌処理資材による防除効果

応用研究部 主任研究員 ^{きたざわ かつよし} 北澤 勝好

⑦ キュウリ栽培におけるパパイヤ輪点ウイルスに対する同属ウイルスの干渉作用

応用研究部 主任 ^{もんま ゆうすけ} 門馬 悠介

(3) 閉会あいさつ